

鹿児島県漁海況週報

平成30年11月1日発行(10月25日～10月31日)
第2778報【旧暦：9月17日～9月23日/月齢16.0～22.0/潮汐：大潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、10月29日現在、屋久島御崎の北9.2マイル付近にあり、接岸している。

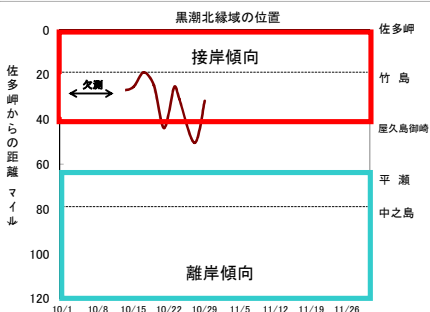
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、10月30日現在、60マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域で0.2℃昇温し、その他の海域で0.4～1.3℃降温した。

平年比較では、黒潮流域、鹿児島、甕海峡で“平年並”、佐多岬、屋久島御崎、与路島で“かなり低め”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.0	+0.2	-0.1	平年並
鹿児島	22.7	-1.0	-0.4	平年並
佐多岬	22.6	-1.1	-1.4	かなり低め
竹島	24.4	-0.5	-0.5	やや低め
屋久島御崎	24.4	-0.7	-0.9	かなり低め
中之島	25.1	-0.4	-0.8	やや低め
笠利崎	24.7	-0.7	-0.7	やや低め
与路島	24.9	-1.0	-0.9	かなり低め
与論	25.6	-0.5	-0.6	やや低め
甕海峡	22.8	-1.3	-0.3	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は10/31～11/1
串木野～甕定期客船観測は10/31

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、サワラ(400g)が0.7～1トン/日、コマサハ(300g)が500kg/日、マアジ豆が多い日で500kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンパチ(1.5～5kg)が0.3～2トン/日、コマサハ(600～700g)が1.1～1.5トン/日、ハガツオ(1.7kg)が1日のみ250kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、カンパチ(1～3kg)が30～200尾/日、コマサハ(500～800g)が150～300kg/日、ハガツオ(1.5～2kg)が60尾/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で40統がサハ類中、カンパチ、タチウオ主体に27トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、タチウオ、ヘタイ主体に18.0トンの入網。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、5～7kgを15～80尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～9kgを110～180尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、3～5kgを50～70尾/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、2～6箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2729報)

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	28	天草沖 甕東	ウルメイワシ77 サハ類中9 カクチイワシ5	14.0	1	20	4	73	
		中	9	長島 串木野沖	マルアジ中30 タチウオ16 マアジ仔12	1.9	12	120	6	375	
	枕崎	大	202	屋久島南 枕崎沖 野間池沖	クサヤモロ中小39 ウルメイワシ32 オアカムロ中13	33.7	7	230	3	219	
		中	225	野間池沖 枕崎沖 坊津沖	ウルメイワシ65 マアジ豆14 マサハ大8	16.1	17	418	5	236	
	内之浦	中	—	—	—	—	0	—	0	—	
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—	
計	大	8	230	—	—	28.8	8	249	7	292	
	中	19	235	—	—	12.4	29	538	11	611	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	1	1	阿久根沖	カクチイワシ100	1.4	23	43	5	16	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	40	27	—	サハ類中15 カンパチ12 タチウオ10	0.7	33	14	46	26	
カツオ竿釣・海外旋網	刺網	阿久根	17	2	甕	キビナゴ100	0.1	27	4	43	5
		枕崎	大	2	723	カツオ中84 カツオ大12	361.7	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	0	—	0	—	
	海旋	1	728	—	キハダ50 カツオ中31 カツオ小9	728.3	2	1432	0	—	
	山川	中	11	128	—	キハダ63 カツオ小33	11.6	7	65	7	83
	海旋	0	—	—	—	—	2	1469	1	705	

○パッチ網

西薩海域では、生で1トン/統・日の漁があり、製品で13トンの入札があった。

○トビウオロープ曳網

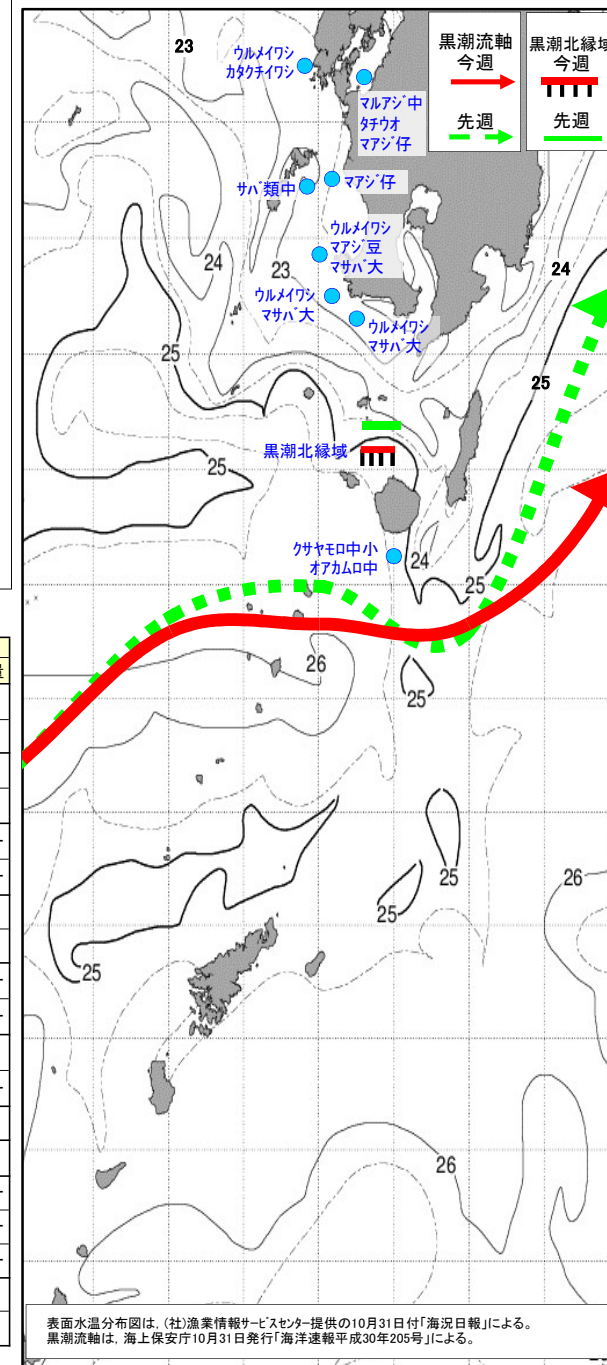
種子島海域では、中ビを120～180箱/統・日の漁。屋久島海域では、中ビを30～90箱/統・日の漁。

○パショウカジキ情報

定置網では、甕海域で17～47kgを1日のみ30尾、西薩南部海域で25～30kgを1～2尾/日、鹿児島湾口部薩摩半島側で16～38kgを週計で14尾、鹿児島湾口部大隅半島側で15～25kgを週計で22尾の入網。

○その他

西薩海域では、底曳網でツキヒガイ(100g)を1日のみ100kg/隻の漁。一本釣りではカンパチ(1kg)を15～40kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒケナカエビを50～200kg/隻・日の漁。かき網でアサヒガコ(500g)を30～35ハイ/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(1kg)を10kg/隻・日、タチウオ(1kg)を10kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りではコマサハ(500～600g)を30～40尾/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月31日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁10月31日発行「海洋通報平成30年205号」による。